

# 平成 30 年度 菊池市立菊池北中学校『学校版環境 ISO』取組における概要報告

## ＜「学校版環境 ISO」実施にあたって＞

本年度も、学校版環境 ISO の活動として、北中綱領である「事大小となく正道を踏み、至誠を推し、義を以て断じ、私を後に公を先にすべし。」を基本に環境宣言活動に取り組んだ。昨年の取り組みを継続しながら、それぞれの活動が公の場で人の役に立っていることを感じることができるよう活動することを目標としている。



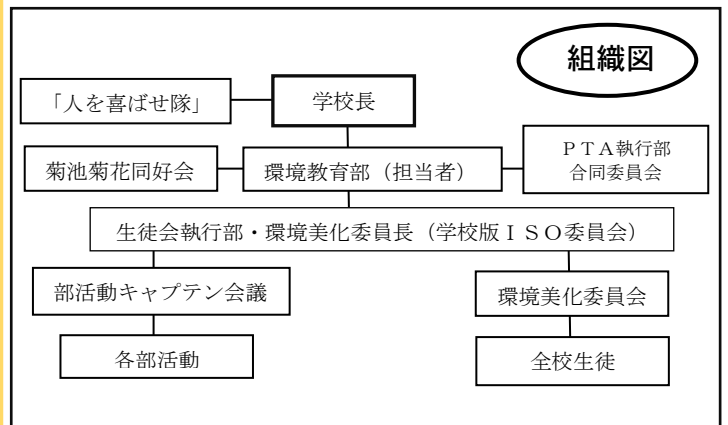
### 菊池北中学校環境宣言

#### ＜生徒＞

- (1) 電気・水道使用量の結果をグラフ化し、昨年度と比較しながら月毎の減少を目指します
- (2) 残さいゼロを心がけ、食べ物を無駄にしません
- (3) 資源を無駄にしません
- (4) 校内外の清掃活動を行い、地域の美化作業に努めます  
環境に関する催しや活動に参加します
- (5) 一人一鉢の菊作りに取り組みます

#### ＜教職員＞

- (1) 節電・節水に努めます
- (2) 紙の再利用、リサイクルを積極的に行います
- (3) 校庭校舎の美化作業に努め、施設設備を大切にします



## ＜具体的な実践内容＞

### 1. 節電・節水

各教室で、移動の際には電気や冷暖房のスイッチをこまめに消し、節電を心がけた。委員会活動で表・グラフを作成し、職員室前に掲示した。毎月更新しながら成果を可視化することで、全校生徒の意識を高めることにつなげている。昨年度の平均を下回り、今年度の目標を達成しつつある。  
(平成 30 年 12 月末現在)

学校職員においては、印刷機や電子機器の電源をこまめに切ることで、節電に取り組んでいる。



## 2. 残さいゼロ

本校では、ランチルームで全校生徒と一緒に給食をとっており、給食職員による工夫された献立は生徒の楽しみの1つとなっている。給食中は、給食委員会による食育と関連した放送や、講師を活用したランチタイム講話、生徒たちによる季節ごとのイベントの開催などで、より楽しい給食時間となり、残さいは毎日ゼロとなっている。



食欲をそそる献立ボード



←ランチタイム  
講話

(生産者を講師として)



## 3. 資源を無駄にしません

毎年ペットボトルキャップ収集に取り組んでおり、多くのペットボトルキャップが回収できた。今年度は「ペットボトルキャップ回収強化週間」を設け、全校生徒・職員で50kg近くの回収ができた。

また、紙のリサイクルとして、印刷機の側には、用紙サイズごとに裏紙を再利用しやすいように整理している。処分する用紙についても、リサイクルBOXへ入れることで再利用されるようになっている。

また、机やイスなどで使わなくなったものも、職員が補修・塗装等を施すことで生まれ変わり、再度活用している。



裏紙も用紙ごとに分類



解体・組立・塗装し  
なおされた机・イス

## 4. 清掃ボランティア活動

毎朝、部活動によるボランティア清掃活動である“朝ボラ”を行っている。清掃範囲は、校内はもちろんのこと、校外にも広がり、地域美化にもつながっている。

夏休み終了前や秋の紅葉時期には、PTA主催で親子愛校作業を実施し、普段手が届かない箇所も清掃ができた。

また、菊池市観光協会主催で年に2回開催される菊池公園一帯の清掃活動“城山の日”にも部活動単位で積極的に参加している。今年度は9月の1回目に60名が参加予定していたものの、台風により中止となった。



朝ボラ



校外清掃



親子愛校作業



菊池公園清掃  
(平成29年度)

## 5. 達人に学ぶ菊づくり

菊池市菊まつり推進委員会を通して、菊花愛好会より菊作りの達人をお招きし、総合的な学習の時間において挿し芽・鉢上げの指導をしていただいた。芽摘みや水やり、消毒、支柱立て等、適宜助言をいただきながら約200鉢を育てた。育てた鉢のうち、数点を11月の菊池市菊まつりに出展した。また、学校の花壇にも多くの菊を植え、校内に彩りを添えた。



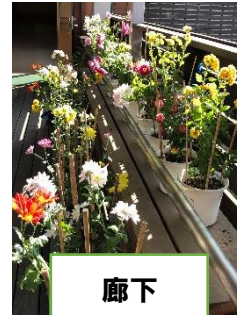
挿し芽



鉢上げ



花壇の菊



廊下

### <成果と課題>

◎節電・節水項目においては、昨年度平均-5%という今年度の目標を達成している。特に、水道については、目標より50㎡も下回っている。

◎給食においては、全学年で毎日残さいゼロが達成できた。

◎エコキャップ回収や紙、さらに資材の再利用活動に積極的に取り組むことができた。

◎朝の清掃ボランティア、菊作り等により、校内美化が維持された。

### 来年度の課題

- 花壇の雑草への手入れが行き届かず、花壇清掃を定期的に行う必要がある。
- エコキャップ回収強化週間を長期休み明けに行うことで、より多くの回収を図っていきたい。